

第6学年学年通信

ルーツ Roots



尾道市立
向東小学校

平成 30 年
4月25日
NO.2

参観日、有難うございました

先週の参観授業・懇談会にたくさん参加してくださり、有難うございました。授業では、1組も2組も算数科の「対称」をしました。子供達はドキドキしながらお家の方が来ていただけたことを喜んでいました。子供達の日記からそのことを感じることができました。（ぜひ時間を作って子供の日記を読んでみてください。どの子も自分の思いを書くことができます。）懇談会では、子供達の頑張りを伝えさせてもらいました。今年度、向東小学校6年生の学年目標は、

懇談会で質問していただいた5月26日土曜日（運動会の前日）は、登校日になります。よろしくお祈りします。

気張れ！ 気晴れ！ 気羽れ！ ～世界は誰かの仕事でできている～

です。みんなで気張って、小学校生活最後の1年間を盛り上げていきます。

誰かのためにがんばるということ

新年度がスタートしてから、約3週間が過ぎようとしていますが、6年生の動きには目を見張るものがあります。昨年度末の卒業式の準備や片付けの動きも素晴らしいものでしたが、5日の始業準備、そして始業式での最高学年としての振る舞い、また6日午後の入学式準備、6年生の子供達は自分に与えられた仕事に責任をもって取り組むだけでなく、周りの状況を見て力を合わせ、どのようにすればよりよく仕事が終わるかを考えながら活動することができていました。さすが最高学年です。「人のためになることと通して、自分の力を伸ばす」という意識を持つことは、まだ6年生には難しいかもしれません。しかし、それらは「人のために力を尽くす」経験から培われるものです。先日の1年生を迎える会でも、1年生のために6年生がみんなを引っ張る姿がかっこよかったです。今年度、約3週間しかたっていませんが、子供達は活躍する中で大切な力を付けています。



なぜ学年通信が『Roots』なのか？

子供達は、いろんなことを経験して成長していきます。6年生ともなると、心も体も大人に近づいてきているなど感じることも多くなります。

思春期という言葉もありますが、悩みを抱えることも多くなっていく時期です。「自分は成長しているのか？」「自分はこのままでいいのか？」などと自分のことについて悩んだり、「友達からどう思われているんだろう？」「友達や先生、大人とうまくいかないかもしれない」などの人間関係に悩んだりする時もあります。マイナス思考にとらわれて、前に進めないのではないかと思います。でも、子供は毎日成長しています。

人間の成長を、木に例えることがあります。Rootsは、日本語で「根っこ」という意味です。今年一年の中で、美しい花を咲かせてほしい。ただ、美しい花を咲かすためには、幹を太くし、枝葉を伸ばす必要があります。そして、何より自分自身（木）を支えるための根っこを広く深く生やす必要があります。

将来のためにも、その根っこ（目には見えないもの）を大切にしたい。そんな一年にしてほしいという思いで『Roots』という題で学年通信を出しています。ぜひ、これからもご一読ください。

気張れ！ 気晴れ！ 気羽れ！ ～世界は誰かの仕事でできている～